

おかしん

2022
2

VOL.811



山里アートが岡崎信用金庫資料館にやってきます！（詳細は4ページ） 千万町楽校（旧岡崎市立千万町小学校）

かがやきびと 山里アート 千万町楽校
加藤 明人氏、嶋田 緑氏

Okashin News まちなかギャラリー「あいちアール・ブリュット×アティックアート連携作品展」
岡崎信用金庫東刈谷支店移転オープン
「おかしん先端科学奨学金制度」奨学生によるオンライン成果発表会

陶芸 加藤 明人氏



●かとう あけと さん

1963年、愛知県岡崎市生まれ。58歳。
1992年、陶芸家・宮地惟允氏と出会い、19年間師事する。
2013年、岡崎市千万町町に土地を購入。その後、作品展示をする。
2017年、第45回岡崎市民美術展（彫刻・工芸部門）にて岡崎商工会議所会頭賞を受賞
2019年、千万町楽校の西側に陶房を構える
G.A.M (GlobalArtistMovement) 理事、岡崎美術協会会員

Aketo Kato

千万町町・木下町は、岡崎市額田地区にある戸数60の小さな集落です。緑の山々に囲まれ、清流乙川が流れる豊かな自然に恵まれたこの地に「千万町楽校」があります。この山里に魅力を感じ、「額田の山里に根ざし、アートの力を活かしたふるさとづくり」をしていきたいというアーティストたちが千万町楽校を拠点に山里の魅力を発信しています。

本コーナーでは、アーティストの方々の作品や山里に寄せる思いなどを、シリーズでご紹介しています。今回は陶芸の加藤明人さんと植物造形家の嶋田緑さんにお話を伺いました。

山里アート ぜまんじょうがっこう 千万町楽校

「陶芸を始めたきっかけは？」
子どもの頃から手先が器用で、美術や技術家庭科の授業が好きでした。中学卒業後は陶芸の道に進みたかったのですが、親からの反対もあり、断念しました。家業を手伝いながら、夜間の工業高校・工業大学へ通い、現在の職場に就職しました。その間もずっと陶芸への思いは持ち続けており、1992年に中日文化センターで開催されていた陶芸教室に夫婦で参加しました。そこで出会った宮地惟允先生に19年ほど師事し、陶芸のいろはを教えてもらいました。

現在では、藤川町の自宅に電気窯を2つ所有し、主に岡崎市の美術展へ出品する作品を焼いています。まだ、自分の作風というものが決まっていないため、使用する土や砂、釉薬など様々なものを試しています。

また、制作工程で一番難しいのは、焼き上げる際の温度調整です。始めた頃は、割



千万町楽校

〒444-3432

愛知県岡崎市千万町町字宮西8

<http://zemanjogakko.kirara.st/>

問い合わせ:090-7687-7855 (荻野)





▲花瓶 藤川町の自宅で栽培していたブドウがデザインされています。



▲大皿 疫病退散の願いを込め、獅子舞の衣装に使われる毛氈文が施されています。



▲オブジェ



▲壺 (左) 花瓶 (右)



工房には、様々な道具が所狭しと据えられています



▲工房前に自作で製作中のガス窯小屋

陶芸への思いは持ち続けていました。諦めなければ何歳になってもできるものですね。支えてくれる妻には本当に感謝しています。

れたり、ヒビが入ったりしました。20年近く使っている電気窯ですが、付き合い方が分かってきたのはここ数年のことです。現在、千万町の工房にガス窯を設置中ですが、完成しても使いこなすまでには、時間がかかるかもしれません。そのときは、山里アートの先輩に頼んで教えてもらおうと思います。

—山里（額田）との出会いは？

「本格的に陶芸活動する」という定年退職後のビジョンを思い描き、50歳頃から作陶に適した場所を探し始めました。妻とともに本当に様々な場所を巡りました。その中で辿り着いたのが千万町でした。

山里（額田）の魅力は、全てが綺麗で、心晴れやかに作陶できるところ。夏場も涼しく活動がしやすいです。冬は厳しい寒さになりますが、その分、人が温かい。本当にみんな優しいです。この出会いや繋がりを大切にしていきたいと思っています。

—これからの目標を教えてください。

今後は岡崎市以外の美術展にも挑戦してみたいです。また、定年退職後は、作陶活動の拠点を千万町に移し、そこで制作から展示、販売までを行いたいと思っています。美術展用の大きな作品だけでなく、コーヒーカップみたいに、普段の生活で使ってもらえるような作品も手掛けたいです。私の作品が、日常の彩になったら嬉しいですね。

植物造形家 嶋田 緑氏



Midori Shimada

●しまだ みどり さん

1984年、埼玉県行田市生まれ。37歳。
2006年、武蔵野美術大学卒業。
2013年、結婚を機に額田地区へ移住。
2019年、製材所を借り受け、夫とともに「やまどり製作所」を立ち上げる。
山里の植物を使用したリースなどを制作する傍ら、夫や仲間とともに店舗のリノベーションなど空間装飾も手掛けている。

地元の方が守り続けてきた山里には、素晴らしい素材が溢れています。移住者として見えてきたその価値を、私達なりの表現方法で地域内外の方へ伝える、その橋渡しが出来る事が面白いです。

—植物造形をはじめた

きっかけは？

5年ほど前、千万町楽校で開催されたしめ縄のワークショップに、お花の先生をしている義母が講師として呼ばれました。義母の手伝いをしているうちに、地元の素材で、ものづくり出来ることに気が付き、杉玉やリース、スワッグなどを手掛けるようになりました。受け取った方だけでなく、地元の方にも喜んでいただけ、それがすごく面白く、やりがいを感じました。

—制作時に心掛けていることは？

ここで暮らす中で感じてきた山里の空気感や美しさを、受け取った方にも感じて欲しいと思っています。当初は、お飾りの全体的な華やかさを重視していました。しかし、今は、使用する植物から着想を得て、植物の良いところを際立たせる、そんなシンプルな手法に行きつきました。華やかなお花に負けないくらい山里の植物は素晴らしいというのを伝える、それが私の強みであり、出来ることではないかと考えています。

—山里での制作活動について

こうした自然に囲まれていると、あまり根詰めなくて良いですね。集中して作っていても、ふと顔をあげればこの景色が広がっている。良い具合に緊張がほぐれ、ちよつと落ち着こうとなりません。

また、近くに素材が豊富にあることも、ありがたいです。様々な縁があり、生産者の方とも知り合うことができました。生産者のお顔や作っている過程を知っている分、中途半端な仕事はできないと気が引き締まります。

この地域は、山里アートのアーティストに限らず、同世代の人が地元を盛り上げようという意識がとても高いのです。みんなが一体となって地域の価値を生み出しているという機運があり、そういった方々と繋がれたことは大きなことです。

新たにここへ来たいと言ってくれる方もいるので、今後は、そういった方を受け入れる体制を整えていきたいと思っています。実際に山の中にも入って欲しいですし、山里でしかできない体験をしてもらいたいですね。



▲2019年に星ヶ丘テラスで開催したお正月飾りのワークショップ



▲同じ素材でも、作る人や飾り方によって様々な表情をみせてくれます。



▲古代米の一種「ミドリモチ」のお飾り。



▲幻の米と呼ばれる「ミネアサヒ」。無農薬で丁寧に育てられた貴重な稲を贅沢に使ったお飾り。



▲山に入り、素材を集めます。



© 中島徹也



活動の様子はこちらからご覧いただけます。

山里アート

in 岡崎信用金庫資料館

3月1日(火)

4月17日(日)

今回ご紹介した2名をはじめ、総勢9名の作家によるアート展です。額田地区の自然や風土に生まれ、生み出された作品の数々を是非ご覧ください。

入館無料

主催/千万町・木下ふるさとづくり委員会
協力/岡崎信用金庫

※感染症対策のため、入館時の検温・手指消毒およびマスク着用のご協力をお願いいたします。

【岡崎信用金庫資料館】

住所: 岡崎市伝馬通1丁目58
電話: 0564-24-2367

開館時間: 10:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

<https://www.okashin.co.jp/local/museum/>
名鉄本線東岡崎駅 徒歩約10分、名鉄バス籠田公園前下車 徒歩約2分





あいちアール・ブリュット × アティックアート連携作品展

まちなかギャラリー

2022年2月16日(水)～3月9日(水)

当金庫は、障がいがありながらも素晴らしい絵の才能を持つアーティストたちの自立に取り組む一般社団法人アティックアートの活動を応援しています。

その一環として、2022年2月16日(水)から3月9日(水)まで、当金庫がこれまでに採用した原画や、デザイン化したノベルティグッズ（ボックスティッシュ、マスクケース、メモ帳、クリアファイルなど）の展示を行います。多くの方にご覧いただけるよう、まちなかに広がる小さな「ギャラリー」として、本店営業部、豊田南支店、田原支店、大府支店、名古屋支店の各ロビーが会場となっていますので、皆さま是非お越しください。



ノベルティグッズ

- 作品展示時間**
- ◆本店営業部・豊田南支店・田原支店・大府支店
月曜日～金曜日（祝日を除く）9:00～11:30、12:30～15:00（11:30～12:30は休業時間）
 - ◆名古屋支店（1階）月曜日～日曜日 8:00～19:00



昨年の様子（本店）



昨年の様子（知立支店）



昨年の様子（花田支店）

店舗移転オープン!

岡崎信用金庫 東刈谷支店

2022年
2/7
(月)

このたび、岡崎信用金庫東刈谷支店は、店舗を移転し営業させていただきます。今後もより一層地域の皆さまに愛され信頼される金融機関を目指してまいりますので、引き続きご愛顧くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

※現店舗の「ATMコーナー」は、2022年2月5日(土)をもちまして終了させていただきます。



〈移転前〉〒448-0802 刈谷市末広町2丁目2番地1
〈移転後〉〒448-0802 刈谷市末広町2丁目1番地2

TEL : 0566-24-2111 ※電話番号は
変わりません



家康公検定 過去問に挑戦! 11



慶長8年の2月12日、家康公は大きな節目の日を迎えました。京・伏見城に朝廷より権大納言 広橋兼勝、参議 勧修寺光豊が遣わされ、家康公に対し、右大臣、源氏長者、淳和奨学両院別当とともに、武家政権を樹立するに不可欠な官職に任ずるとの宣旨が下されたのです。これにより、家康公は新たに江戸に幕府を開くことになりました。

問題

慶長8年(1603)、家康公は後陽成天皇より、幕府を開くことのできる官職に任じられました。この官職とはなんでしょうか？

- (1) 征夷大將軍 (2) 摂政 (3) 関白 (4) 太政大臣

解説

幕府(武家政権)を開く=武士の棟梁となることであり、そのためには「征夷大將軍」の官職・称号が必要でした。さらに過去の武家政権である鎌倉幕府と室町幕府の征夷大將軍は源氏が任官しており、この前例からも、家康公は祖先の源姓(新田源氏)を正式に名乗ることとなったのです(但し、鎌倉幕府の源氏將軍は3代までで、以降は執権の北条氏の下、藤原將軍(第4代・5代)と宮將軍(第6代~9代)が京より赴任しています)。

武士による政権の歴史を辿ってみると、平清盛(平氏)→源頼朝(源氏)→北条時政(平氏)→足利尊氏(源氏)→織田信長(平氏)→徳川家康(源氏)と続き、偶然にも源平が交互になっているのが分かります。



「征夷大將軍宣旨」
(駿府御分物)

正解……(1)

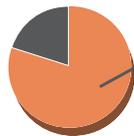
令和3年分

確定申告

～感染リスク軽減のための税務署からのお願い～

密を避けて

さあ、おうちで PCでもできます
スマホでe-Tax



既に80%以上の方が
確定申告会場に行かずに
申告をしています。

密を作らない

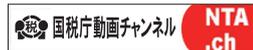
確定申告会場への入場には
整理券が必要です

(※申告書等の提出のみの場合は不要です。)

▶ 各会場当日配付

▶ LINEから事前発行

来場される場合はお早めにお越しください。



申告書の作成手順は
国税庁の動画サイトを
ご参照ください



税務職員 ふたば

確定申告に関する疑問は
AIチャットボットの
ふたばにご相談ください

詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

確定申告 検索

申告・納税

所得税および復興特別所得税・贈与税

令和4年 3月15日(火)まで

消費税および地方消費税(個人事業者)

令和4年 3月31日(木)まで



リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

令和3年度 「おかしん先端科学奨学金制度」

奨学生によるオンライン成果発表会

2022年2月24日(木)～2022年3月31日(木)

ノーベル賞受賞者を輩出し世界トップレベルの研究を展開する「自然科学研究機構」は次世代の研究者育成にも力を入れており、多くの大学院生が研究活動を行っています。そんな日頃の研究成果を発表すべく、成果発表会を開催いたします。本年はオンラインにて期間限定で動画配信いたしますのでお見逃しのないようご覧ください。

おかしん
先端科学
奨学金制度

岡崎信用金庫は、大学共同利用機関法人自然科学研究機構（基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所）と地域連携協定を結び、岡崎市を中心とした地域における教育支援等の活動において、地域社会の発展と人材の育成に寄与することを目的に、平成24年8月「おかしん先端科学奨学金制度」を創設し、平成24年度より奨学金の支給を始めました。

プログラム

1. 主催者ご挨拶

岡崎信用金庫 副理事長 **上野 正彦**



2. 大学共同利用機関法人自然科学研究機構様ご挨拶

分子科学研究所 所長 **川合 眞紀 様**



3. 奨学生による成果発表

- 触ると動く植物、オジギソウの運動の仕組みについて

基礎生物学研究所／基礎生物学

上田 真道 氏



- 写真顔とイラスト顔に対する扁桃体の神経細胞の活動を比較する

生理学研究所／生理科学

新居 桂陽 氏



- 分子シミュレーションで解き明かすクマムシのタンパク質の性質

分子科学研究所／構造分子科学

宮澤 和久 氏



- 水中での高い選択性を示す有機分子変換反応の開発

分子科学研究所／機能分子科学

新見 涼子 氏



お問い合わせ先

岡崎信用金庫 地域振興部
TEL：0564-25-7213

受付時間／9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

視聴方法

下記URLより
おかしんホームページへ。

<https://www.okashin.co.jp/shougakukin.pdf>

